

4月の祈り ウクライナの十字架の道行

四旬節の間に十字架の道行を行いながら、
ウクライナの悲惨な状況を思い起こします。
ミサイルの攻撃に耐えられないで倒れる
人々、

自分の子どもの死や負傷を見て
涙を流すお母さんたち、
非人間的な状況の中で神に叫ぶ人々、
十字架を担いで歩いているイエスの姿が見
えます。

中には、ベロニカやキレネの人のように
戦争によって苦しんでいる人々に
助けの手を差し延べる人々もいます。
天の父よ、

この戦争の闇を打ち破る平和の光が
一日も早く輝きますように祈ります。

私たちは、平和の実現のために
努力を惜しまない決意を捧げます。

私達の歩みを導いてください。アーメン。

